

第161回和光市環境づくり市民会議定例会(全体会議)要旨

日 時 令和2年9月16日(水) 午後3時～午後4時半
場 所 603議室
出席者 4名
 峯岸正雄、芝勝治、高橋勝緒、友國洋
傍聴者 なし
事務局 環境課 課長 亀井、主幹 加藤、塩野

1 開会

- 峯岸会長から開会のあいさつ
- 事務局から令和2年10月1日付け組織改正について説明
 - ・ゴミ処理広域化の推進に向けて朝霞市と和光市で朝霞和光資源循環組合を設立し、同時に資源リサイクル担当と清掃センターが環境課に統合される。
 - ・建設部に新たに公園みどり課を設置。湧水と緑地の所管が環境課から移る。

2 議題

(1) 第2次和光市環境基本計画実行計画改訂版実施状況評価について

- 事務局から「第2次和光市基本計画実行計画【改訂版】令和元年度実施状況ヒアリングシート」に対する環境課評価について説明。

意見等

- (会長) 個々の成果については資料をいただいているが、全体で見たときに和光市全体の環境施策はちゃんと目標に向かっているのかということはどうとらえたらいいのかという質問があったのでそれに対して総括的な回答を言葉で説明して頂いた。
- 今年度は口頭での評価だったが、今後はどのように考えているのか。
⇒将来的には一覧でまとめたものを示せば良いと思っている。第3次計画の中でPDCAを回していく必要があるというご意見もいただいている。市としても認識はしているので、どういったやり方が良いのか、ご意見をいただきながら進める。

- 第2次環境計画基本計画実行計画【改訂版】令和元年度環境施策実施状況に対する評価についてのたたき台について

(会長) 1ページ目は実際頂いた資料をコンパクトにまとめ、どんな傾向がみれるかということを書いている。令和元年度は全般としては今回もきちんとやっていただいた。

ただ、厳密にみると自己評価の◎が減って、○が増えているという傾向がある。ひょっとしたら第2次環境基本計画の10年のスパンからすると、残りがあと半年になる

ので今まではまだまだ挽回できる余地があるかなということも◎だったところも、期限が迫ってきたので、○にせざるを得ないというのが含まれているのではと思われる。2～3ページ目は大きく3つ重要な施策があるので、それについて簡単にまとめたものである。

■ たたき台に対する会員意見は9月30日までに事務局へ提出。

(2) 第3次和光市環境基本計画策定の進捗状況について

○ 事務局から和光市の環境の現況と課題を説明。

望ましい姿1 方針1（重点方針）自然環境の保全

【目標達成状況】全取組が「概ね達成の見込み」

【取組状況】「あまり取り組めなかった」ものが3～4施策

【課題】

湧水・緑地保全のトラスト制度の検討が必要。

斜面林や湧水地周辺の自然環境の一体的な保全を継続して行うことが必要。

望ましい姿2 方針1（重点方針）地球温暖化対策の推進

【目標達成状況】

半数以上が「既に達成」、「R2に達成見込み」、「概ね達成の見込み」だが、「達成できない」ものが2施策

【取組状況】全取組が「◎よく取り組めた」または「○まずまず取り組めた」

【課題】

温室効果ガス削減の取組実施や樹林地の保全等により、一層地球温暖化防止に取り組んでいくことが必要。

市役所のCO2排出量削減や再生可能エネルギー・省エネルギー製品の普及など、市単位でもCO2削減に対する努力が必要。

望ましい姿3 方針1（重点方針）パートナーシップの仕組みづくり

【目標達成状況】全取組が「概ね達成の見込み」

【取組状況】全取組が「よく取り組めた」または「まずまず取り組めた」

【課題】

引き続き、子供向けの環境教育や、事業者への環境マネジメントの普及等を行い、環境に興味を持ち、パートナーシップを促進する仕組みづくりを構築していくことが必要。

また、市も事業者として、市役所におけるエコオフィス推進や職員ボランティア活動に継続して取り組む必要がある。

- アンケートの単純集計結果について説明。7月～8月に実施。
 - 市民アンケート：満18歳以上2,000人対象、822件の回収。回収率41.1%
 - 小学生アンケート：市立小学校5年生297人対象。回収率100%

- (3) その他
 - 次回の会議日程

3 閉会